

















お祭り日

和となりま

など区

切

表



スト司会者に瀬川さとしさんを迎 さつを頂きました。そして今年もゲ 来賓として小又勉町長よりごあい 盛田稔理事長のあいさつに続き 盛田薫総合施設長の開会宣 毎度おなじみの軽快なトー

子を送っていました。 わいい姿に、皆さん目を細めて手拍 露され、 で盛り上がり、次いで デビッコる そして でょんから姉妹』による む』の園児による歌と踊りが披 一生懸命に踊る園児の

その後は、

ービス職員・宮本による歌謡ショ

はじめに

字ャサリン

こと、デイ

さん自分の番号とにらめつこしなが の事でしたが、素晴らしい美声とハ 投合して歌い始めたのがきつかけと れるたびに悲鳴や歓声が響いてい 歌謡ショー。歌好きの二人が意気 モニーで会場を魅了してました。 最後には、恒例の大抽選会。皆 クジが引かれて番号が発表さ



0

電話 0176(62)2761 http://midorikai-gr.or.jp

般のお客様でした。うらやま

ースターを手にした方は、

ました。今年の一等賞、

、今話題

バルミューダスチームオー

アの皆様はじめ、多方面からのご協力で無事に終え

様が少なかったように思います。しかし、ボランティ

ることができました。改めて御礼申し上げます。お

越しいただいた皆様、ありがとうございました。ま



九月二十九日(土)、

毎年恒

例

催さ

美土里荘フェスティバル



います。 用者の皆さまの長寿をお祝いし 人ホー 状が手渡されました。 用者とご家族をお招きし、ご利われました。年に一回、特養ご利 良い歳を迎えられたご利用 まず初めに敬老の表彰が行 白寿·卒寿·傘 総合施設長より敬老の ム美土里荘で敬老会が

展開になると、手を叩いて喜ぶ方も見受けられま やり食べさせるという、バラエティ番組でもベタベタ・ きな笑い声が。特に男性チームが熱いおでんを無言 者の顔がほころびます。また、女性職員による二-北こども園の園児によるお遊戯では自然とご利 舞が披露されると会場から拍手がわき起こり 羽織、男性職員が女装してのダンスでは会場から-ョン。職員選抜メンバーによる大田 その後はお楽しみのアトラク

たご利用者・ご家族の皆様、 の声が聴かれました。 振る舞われ、 楽しかった」また来年も楽しみにしています」な ご利用者の皆様が元気で長生きして下さること 私たちの喜びでもあります。今年ご参加下さ 参加された皆さんはいずれも満足顔。 本当にありがとうござ





特養美土里荘

重なったためか、昨年よりお客

今年は開催

時 期

が農繁期

思いますのでお楽しみに!

た来年も、趣向を凝らしたフェスティバルにしたいと





た参加したご家族も、料理が沢山で美味しいと喜ば 皿に取り分け美味しそうに食べられていました。ま その後会食となり、皆さん色々な料理を少しずつ 達からご利用者へミニ色紙の手渡しがありました。 利用者の方々への感謝状の贈呈式、職員のお子さん 卒寿の方々への表彰式と、いつもお手伝い下さるご 子さん六名にも参加して貰いました。喜寿、米寿、 た。今年初の試みとして、グループホーム職員のお 九月十七日の敬老の日に、敬老会が行われまし

れていました。 れ、利用者の方々も自分が映っている写真を見て照 スライドショーでは、ご家族の皆様の笑い声が聞か れくさそうにしていま

が帰られると、帰った を過ごし、ご家族の方 がっていました。 参加もあり一層盛り上 した。また、子ども達の 共に楽しいひととき

けると嬉しいです。 さん元気で参加して頂 来年の敬老会も、皆 物に行きたいと思います。

デイサービスセンター

特別養護老人ホーム美土里荘

美土里会

前を通るたびに 車場をお借りしてゆつくりと見 が、七戸町役場七戸支所の駐 名と職員十名の大所帯でした 物に行きました。ご利用者十一 内会の趣向を凝らした山車が 物することが出来ました。各 何年ぶりに見



大変喜ばれていらっしゃいました。七 見物されるご利用者もあり、皆様 た。現地でご家族と合流され一緒に くなったなあ」と感想が聞かれまし だべ」
わぁほうの町内だ」
子供少な 、町の大切な行事、来年もぜひ、

九月七日に七戸秋まつり見

の視点を持つことを目的に行いました。

委員会が担当となり、 開催しました。 七月二十三日、職場環境改善企画 職員勉強会を

質向上のため職員勉強会を

だろうか?そのような気づき、振り返 のコミュニケーションは信頼関係を築く いうちに相手を不快にさせてはいない ものなのです。 介護の基本ですが、実はとても難しい 上でもとても重要なことです。 ション』。日々のご利用者やご家族と 今回の勉強会のテーマは 私たち職員は、知らな コミュニケ まさに

ちんと利用者・家族に伝達したつもりでしたが、後日デイ利用時に今 の中では、 とのコミュニケーションにはどんなことを心がければ良いのか」という点 日は入浴できないと知った利用者が不満を募らせ、家族からもクレ について意見を交わし、発表しました。 プに分かれて 利用者にどのように伝えれば良かったのか」 ご利用者 ムの電話をもらう 当日は、コミュニケーションに関するミニドラマを鑑賞しました。ドラマ デイサービスで毎日入浴したい」というデイ利用者とその という内容でした。ミニドラマを観た後、グルー 職員はき

事で活かしたい」といった意見が聞かれ、 した』などポジティブな内容を書くようにしたい」 した。また、終了後のアンケートでは自分のコミュニケーションをもう に二度三度と丁寧に変更内容を伝えるべき」といった意見が聞かれま ご利用者・ご家族の意向を確認し、何か変更があった場合などは特 度見直したい」毎月お出ししている手紙でも『んなことが出来ま 各グループで熱心な意見交換が行われ、 文書提示するべきだった 勉強会の内容を仕

ります。そのためには相手を知るととも 利用者・ご家族・職員同士のコミュニケ 来ました。今回学んだことを忘れず、 る良いきつかけとなったようでした。 職員が自身のコミュニケーションを振り返 ションを図って行きたいと思います。 事が大切であると再認識することが出 に、相手の理解力に応じた対応を行う 上手にコミュニケーションをとるために 相手に心を開いてもらう必要があ

選択できたことが良かったのだと思

面もありました。環境の変化や自ら

います。

る事の出来ない麺類や丼物などを メニューを選択し、普段なかなか食べ

喜んで食べられました。なかには普

秋の外食行事として、しちのへ道の駅

デイサービスセンター梓では、十

した。参加されたご利用者は自分で

愛事処

段は小食な方が、残さず食べられる

など、付き添った職員を驚かせる場



川村 香織(かわむら かおり) 別養護老人ホーム美土里荘 介護主任

を選んで良かった」と思って頂けるよう ます。初めはデイサービスに三年、その ご利用者・ご家族の皆様に 美土里荘 る歳になって来ました…。しかし、ご利 用者の笑顔を活力に頑張っています。 が、体力には自信があります!と突つ 後特養に異動になり現在に至ります。 走って来ましたが、徐々に衰えを感じ に、今後も努めていきたいと思っており 身長一四七センチ。体は小さいです 美土里会に勤めて一六年目になり

☑石 大樹 (たていし ひろき)→里荘ディサービスセンター梓 介護職員

ましたが、こつこつと勉強をし、昨年介 ずは目の前の仕事をしつかりと出来る ですが、送迎や電話対応、毎月の行事 者の名前や特徴を覚えるのはもちろん 士、マイクロバスを運転するための中型 護福祉士を取得しました。その他にも す。介護の知識や経験がなく働き始め ように頑張りたいと思います。 だ覚える事がたくさんありますが、ま など今まで経験したことがない業務を デイサービスで勤務しています。ご利用 間にか資格マニアになっていました(笑)。 自動車運転免許なども取得し、いつの 介護事務管理士、レクリエーション介護 するので、日々苦悩しています。まだま 昨年まで特養で働き、今年の春から 美士里荘に勤めて六年目になりま



その雰囲気が紙面からも伝われば幸いです。 今年は天気にも恵まれ、成功裏に終えることが出来ました。 トの き始める季節になりました。今号では、美土里荘一大イベン 猛暑だ 『美土里荘フェスティバル』が一面を飾っております。 った夏もあっという間に過ぎ、気づけば山々も色づ

ることで生活意欲の向上や笑顔を

から、今後も様々な機会を提供

外出や外食をする事の少ないご利

体力的な衰えなどから、なかなか

増やすことができればと思います

